

徳島県地震

平成30(2018)年9月

目次

徳島県の地震活動

震央分布図・断面図	・・・	1
概況	・・・	1
徳島県で震度1以上の揺れを観測した地震の表	・・・	2
震度分布図	・・・	2

地震メモ

緊急地震速報の訓練(11日1日実施)	・・・	3
--------------------	-----	---

* 「徳島県地震」は月1回発行し、徳島県及びその周辺の地震活動状況をお知らせするとともに、適宜、社会的に関心の高い地震について解説を行っています。また、「地震メモ」で地震防災等の知識普及に努め、皆様のお役に立てることを目的としています。

* 本資料の震源要素及び震度データは、再調査されたあと修正されることがあります。

* 本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点(河原、熊野座)、米国大学間地震学研究連合(IRIS)の観測点(台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東)のデータを用いて作成しています。

* この資料に掲載した地図は、国土地理院の数値地図25000(行政界・海岸線)を使用しています。

* 全国の地震火山活動概況、震源要素、震度データは気象庁ホームページに掲載しています。
<http://www.jma.go.jp/jma/menu/bunyaq.html>

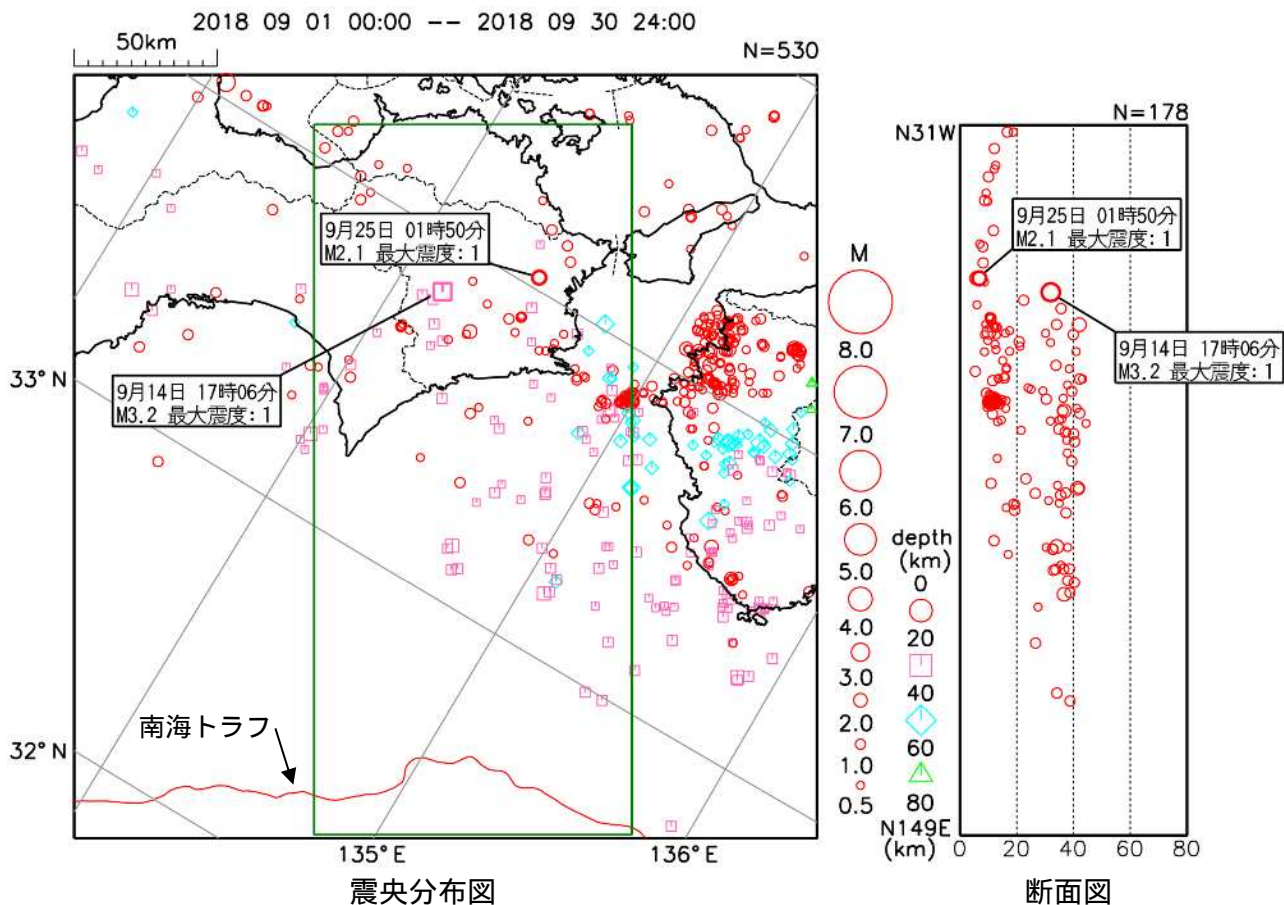
* 大阪管区気象台管内(近畿、中国、四国地方)の地震活動は、大阪管区気象台ホームページに掲載の「管内地震活動図」、「週間地震概況」をご覧ください。
<http://www.jma-net.go.jp/osaka/jishinkazan/kanindex.html>

徳島地方気象台

(<http://www.jma-net.go.jp/tokushima/>)

徳島県の地震活動

震央分布図・断面図 2018年9月1日～2018年9月30日



- ・ M0.5以上の地震を表示。
- ・ 震央分布図中の緑色の長方形内の地震を北東側から見た断面図を右に表示。
- ・ 図に表示する震源は、凡例のとおりシンボルの大きさと色でマグニチュード(M)の大きさを、シンボルの形状と色で震源の深さ(震央分布図のみ)を区分。
- ・ 図中のコメントは、徳島県で震度1以上を観測した地震の発生日時・マグニチュード(M)、最大震度(徳島県内の最大震度とは限りません)。

概況

2018年9月に徳島県で震度1以上を観測した地震は2回でした(前月は0回)。震央分布図の範囲内でM2.0以上の地震は29回(前月は27回)、断面図の範囲内でM2.0以上の地震は11回(前月は8回)でした。

14日17時06分 徳島県南部の地震(M3.2、深さ32km)により、吉野川市、美馬市、三好市、石井町、神山町、勝浦町、那賀町、佐那河内村で震度1を観測しました。この地震はフィリピン海プレート内部で発生しました。

25日01時50分 徳島県北部の地震(M2.1、深さ7km)により、佐那河内村で震度1を観測しました。この地震は地殻内で発生しました。

徳島県で震度 1 以上の揺れを観測した地震の表

2018 年 9 月 1 日 ~ 2018 年 9 月 30 日

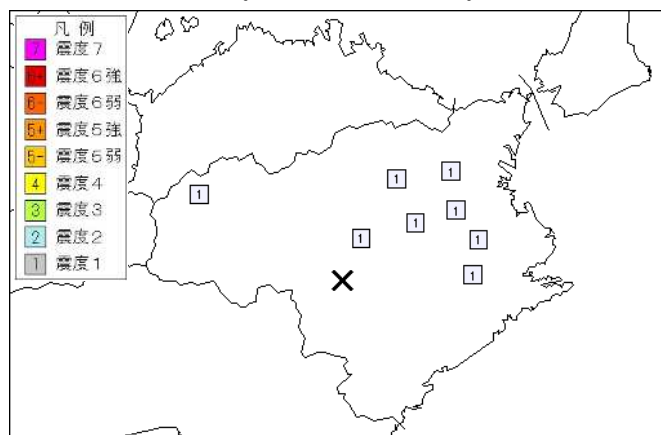
発震日 (年月日時分)	震央地名	緯度	経度	深さ	マグニチュード
2018 年 09 月 14 日 17 時 06 分	徳島県南部	33° 50.5' N	134° 10.1' E	32km	M3.2
震度 1 : 吉野川市川島町*, 美馬市木屋平*, 徳島三好市池田総合体育館, 石井町高川原* 神山町神領*, 勝浦町久国*, 那賀町和食*, 佐那河内村下*					
2018 年 09 月 25 日 01 時 50 分	徳島県北部	34° 02.2' N	134° 27.2' E	7km	M2.1
震度 1 : 佐那河内村下*					

- ・ 震源要素 (緯度・経度・深さ・マグニチュード) は暫定値。
- ・ 地点名の後に*がついている地点は、気象庁以外の観測点。

震度分布図 (×印は震央)

9 月 14 日 17 時 06 分

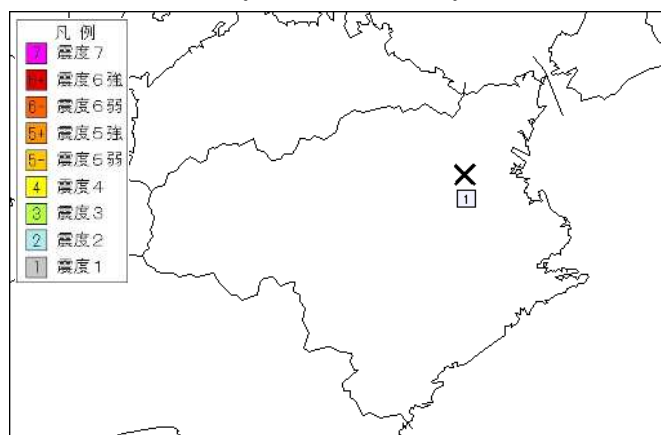
徳島県南部の地震 (M3.2、深さ 32km)



観測点別震度分布図

9 月 25 日 01 時 50 分

徳島県北部の地震 (M2.1、深さ 7km)



観測点別震度分布図

【地震メモ】緊急地震速報の訓練（11月1日実施）

緊急地震速報は見聞きしてから強い揺れに襲われるまでの時間がごくわずかであり、その短い間に、慌てずに身を守るなどの防災対応をとるためには日頃からの訓練が重要です。

このため、内閣府、消防庁及び気象庁は、平成20年度より年2回、緊急地震速報の全国的な訓練を国の機関や地方公共団体のほか、学校、民間企業等や個人にも幅広く呼びかけて実施しています。

今年度2回目の訓練は、平成30年11月1日（木）に実施しますので、積極的にご参加ください。

なお、気象庁は訓練の実施を計画している機関や団体等に対して訓練用の緊急地震速報（予報及び警報）を配信しますが、基本的にテレビやラジオ（一部のコミュニティFMを除く）、携帯電話・スマートフォン（緊急速報メール/エリアメール）で訓練用の緊急地震速報が放送又は報知されることはありません。

1回目の訓練は、7月5日に実施しました。

訓練の詳細は気象庁ホームページをご覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/svd/eew/data/nc/kunren/2018/02/kunren.html>

11月1日(木)は 緊急地震速報の訓練に参加しましょう!

緊急地震速報を見聞きしたときに、慌てずに身を守る行動ができるようにしましょう

- 平成30年11月1日(木)10時00分頃に、訓練に参加する地方自治体の防災行政無線や、一部商業施設などで緊急地震速報の放送があります。
- ※訓練の緊急地震速報は、テレビ・ラジオの放送や、携帯電話・スマートフォンの緊急速報メール（エリアメール）には流れません。（一部のコミュニティFM等を除く）
- 普段から、家具の固定など地震への備えをすすめ、津波避難場所なども確認しておきましょう!

シェイクアウト訓練

シェイクアウト訓練とは、地震の際の安全確保行動1-2-3「まず低く、頭を守り、動かない」を身につける訓練です。当日、シェイクアウト訓練が行われる自治体にお住まいの場合は積極的に参加してみましょう。

頭を守って、安全な場所へ避難! 危ない場所から離れて! お店では、あわてず 係員の指示に従って!

気象庁のホームページも見てね!

緊急地震速報を活用した訓練について (気象庁ホームページ)

緊急地震速報 訓練

【お問い合わせ先】 気象庁 地震火山部管理課 地震津波防災対策室 千100-8122 東京都千代田区大手町1丁目3番4号 電話: (03)3212-8341 (内線4666)

緊急地震速報訓練告知用チラシ

(<https://www.data.jma.go.jp/svd/eew/data/nc/kunren/2018/02/annai.pdf>)